

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17: 30 ~19: 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	人	人	9人

前回の改善計画	初めの情報から始め、日々のミーティングでの情報を共有し支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	始めの情報にも目を通し、日々のミーティングでの情報共有もほとんどができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	4	4		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用開始前のケアマネからの情報提供があり、その情報を基に、関りの中での気付きもミーティングなどで共有し、関係づくりに努めている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること スタッフ全員が集まるミーティングはなかなかできないため、全員での共有は難しい。 コロナの感染対策もあり、家族との時間を取ることがいつもより難しかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人、家族の情報を、ミーティングに参加できない人にも伝達できる方法を考え、まだ慣れていない時の声掛けや気遣いから大切にしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	2人	人	9人

前回の改善計画
本人のニーズを必ずケアプランから確認し介護にあたる。

前回の改善計画に対する取組み結果
ケアマネもプランの2表を特に見やすいよう工夫して、介護者が確認して支援するようになってきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	2		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	1		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	1		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	1		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
短い形の朝礼や夕礼も活用し、実践したことやその中の気づきを報告し、次の対応に生かせるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
すべての利用者の目標の理解が完全にはできていない。「～したい」は理解していても、ゴールを意識しての支援にはなっていないことが多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
本人の「～したい」だけでなく、ゴール (長期目標等) を知って支援にあたる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	3人	人	9人

前回の改善計画	本人の以前の状況を10個以上知るように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	少しでも多くの情報を会話の中からや家族から聴けるよう努めたが、あまりできなかった人もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	6		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	2	1		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	1		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	4			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	4			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること できる限り関りの中で本人の声を聴きとるよう努め、共有し、特に体調の変化には、即時に対応することができている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全員の以前の暮らし方の10個以上の理解はできていない。 声にならない声を完全に聴き取れているとは言えない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者全員の「以前の暮らし方」を10個以上把握する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	1人	1人	9人

前回の改善計画	地域での今までの過ごし方を家族や本人から一つでも多く聴き取っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時の会話や家族との話の中で、昔の生活についてや今までの過ごし方を知るように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	1		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	2		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	4		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
今ある情報に目を通し、コミュニケーションの中でもその方の生活スタイルや人間関係を知るように努め、関係が切れないよう配慮できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所から帰られた後の生活の把握は難しい。 地域での繋がりを大切にできる今までであった地域との交流（喫茶、ボランティア受け入れ）がコロナ対策もありほとんどできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今までの地域での馴染みの方の名前などを会話の中に意識的に入れて、地域での関係を忘れないように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1人	6人	2人	9人

前回の改善計画	地域の資源がどれだけあるか、自ら調べ一つでも提案していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ対策で、地域の資源を活用することにあまり目が向かず、中での充実に力を注いだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	6	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	3			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	5			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	4			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 変化への気づきを早くミーティング等で共有し、本人のニーズに合った対応を考え、実行している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 感染対策の為、外部との関りを極力控えて、小規模多機能型居宅介護でどこまでできるかを考えて、事業所で対応することが多くなった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の資源の活用も難しい今は、小規模多機能だからできるニーズへの対応を、できるだけ取り入れていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	5人	4人	9人

前回の改善計画	感染対策をしっかりと、できる限り地域との活動に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の活動がほぼ中止になってしまったため、参加ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	1	3	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	6	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		2	1	6	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	2	1	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の子供たちが、トイレや水分補給、けがをした時などに安心して立ち寄ることのできる場所になっている。毎朝の交通指導もしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 今までできていた地域の行事や会議自体が中止となったため参加ができなかった。 極力人が集まる場所への参加は控えてもらっていた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 安全に参加できる地域の活動を探し、感染対策をして参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

7. 運営

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	4人	3人	9人

前回の改善計画	感染対策をしっかりと、運営推進会議に交代で参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議の開催回数もコロナ対策で少なかったことと、密を避けて人員を制限したため実行は難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	5	2		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	1		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	7		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者や家族からの意見などは、聞いたら報告し、改善や対応に繋げるようにしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ感染対策のため、地域との関りを始めとして、外出も極力控えていた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染対策をして、運営推進会議にできるだけ交代で参加する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	人	9人

前回の改善計画	コロナ対策をしっかりと、できるだけ研修に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修は感染対策もあり参加が難しかったが、法人、事業所内研修には、伝達研修も含め参加ができてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	6		1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	3	3	9
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること リスクマネジメントへの取り組みは、気づきをヒヤリハット報告書で多く上げることができ、細かいところからの予防策に積極的に取り組めた。 法人内研修や施設内研修に参加することができた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 感染対策の為、地域との会議も少なく参加も控えた。 職場外の研修への参加も控えた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) リモートなどの外部研修や法人内、事業所内の研修に積極的に参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年 10月 28日 (17:30 ~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	人	9人

前回の改善計画
職員間の会話から個人情報を利用者に伝わることを無ないように常に意識して行動する。
前回の改善計画に対する取組み結果
会話の場所や声の大きさなどには気を付けるようにしたが、人員が少ない時などは、どうしても情報のやり取りが大きくなってしまい、完全には難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	2	6	1		9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1		2	6	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	個人情報の保管場所を決め、決まった場所以外に置かないように気を付けている。 身体拘束、虐待にあたる行為は行わないよう意識している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	排泄時の声掛けなどに、もっと配慮が必要と思われる時がある。 トイレ介助時のドアの開閉など、プライバシーが完全に守られているとは言えない部分がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	排泄時のプライバシーの保護など、常に相手の立場に立った対応を心がける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 三重ベタニヤ	代表者	村上久	法人・ 事業所 の特徴	法人理念はイエス・キリストの愛と奉仕の精神をもって高齢者にお仕えすることです。それを支える柱として（１）敬神と隣人愛をもって、（２）人の価値を行為にではなく、その人の存在そのものに価値を置き、（３）加齢を肯定的に捉え、枯れた美しさを見出す、ことに据えています。 事業所としては、地域との繋がりを大切に、利用者にとってのもう一つの家のような、個性を尊重した居心地の良い所となるよう、三位一体（利用者・家族・職員）の温かい絆を大切に、寄り添った介助・介護ができるよう努めています。
事業所名	いこいの家	管理者	古川理佳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	1人（書面）	6人	人	人	2人	人	5人	人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の上がりにくい地域資源の把握等に具体的に取り組む。	地域の資源は使えない状況であったが、「おかえり SOS」などの必要な資源は多く活用した。	今は地域との繋がりが難しい。必要な社会資源をもっと具体的に詰めた方が良いのではないか。	この時期だからこそ必要な社会資源を考え、生活に必要な方に繋げていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	この時期の面会の場所として使う玄関での検温（サーマルカメラ）・消毒・換気をしっかり行う。	玄関での面会も多かった。できるだけ密を避け、玄関での検温と、触れるところの消毒や換気をしっかり行った。	喫茶等も中止していたため、中に入ることは少なかった。鍵がかかっていないので危険ではないかという意見もあった。	利用者だけでなく、家族や地域の子供たちも訪れる玄関からまず感染対策をして、安心して入りやすい空間にしていける。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ対策をして、介護相談会だけでも続けていく。	介護相談会は個別であるため毎月第3土曜日に行っていた。不安の傾聴や栄養に関する質問等もあった。	地域に出て行くことは極力避け、小規模多機能型居宅介護の特性を生かして、施設内でできることを考えて対応したことを伝えた。	利用者以外の方でも、24時間365日連絡が取れる場所として、緊急時に相談してもらえることを伝えていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	24時間365日動いている小規模多機能の特性を生かして、地域からの相談を随時受け付けていく。	小規模多機能型居宅介護の特徴を書いたチラシを近隣や運営推進会議でも配り、時間を問わず相談してもらうよう伝えていた。	地域の方と利用者が触れ合う機会の喫茶は難しいが、月2回などたでも参加できる運動教室を開催した。	地域との昔からの繋がりを少しでも続けていけるよう、事業所でできることを考えて関わっていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議でも地域で心配な方の事例検討を一度でも行い、地域で支えていくことに繋げる。	運営推進会議の開催も時間も短縮し、2回開催できなかったため、事例検討まではできなかった。	運営推進会議では、事業所の取り組みの報告が中心となった。「冬フェスタ」のような地域との取り組みも今年もできなかった。	地域や事業所で心配な方の事例検討を一度でも行う。
F. 事業所の防災・災害対策	地域での助けの場所となっていくように、事業所内の防災訓練を地域の方にも声かけ、実際に即したものにしていける。	防災訓練の案内はするけれども、消防署も参加できない状態であったため、発電機の訓練も取り入れ、事業所のみで行った。	防災訓練には地域の方の参加は無かった。地域の防災訓練には職員が参加した。	事業所の防災訓練への参加の声掛けをしていき、地域の情報も取り入れた訓練に繋げていく。